

昭和四十三年五月

四日市市議会議録目次

才一	議席の一部変更について……………	八
才二	会議録署名議員の指名について……………	九
才三	会期の決定について……………	九
才四	選挙才一号 四日市市議会副議長選挙について……………	一〇
才五	四日市市議会議長の辞職について……………	一二
才六	選挙才二号 四日市市議会議長選挙について……………	一三
才七	発議才二号 四日市市議会常任委員会委員選任について……………	一四
才八	選挙才三号 四日市市外三カ町伝染病隔離病舎組合議会議員選挙について……………	一七
才九	選挙才四号 孤野伝染病隔離病舎組合議会議員選挙について……………	一八
才一〇	選挙才五号 四日市、孤野、川越、朝日地区衛生組合議会議員選挙について……………	一九
才一一	選挙才六号 三重都市計画地方審議会委員選挙について……………	二〇
才一二	選挙才七号 四日市港管理組合議会議員選挙について……………	二一
才一三	議案才四五号 監査委員の選任について……………	二二
才一四	報告才一号 専決処分について……………	二三

昭和四十三年五月十六日

四日市市議會臨時會會議錄

四日市市議會

昭和四十三年五月十六日 四日市市議会臨時会会議録

米田好兼速記

昭和四十三年五月十六日（木曜日）

○議事日程

昭和四十三年五月十六日（木）午後二時開会

- 才一 議席の一部変更について
- 才二 会議録署名議員の指名について
- 才三 会期の決定について
- 才四 選挙才一号 四日市市議会副議長選挙について
- 才五 四日市市議会議長の辞職について
- 才六 選挙才二号 四日市市議会議長選挙について
- 才七 発議才二号 四日市市議会常任委員会委員選任について
- 才八 選挙才三号 四日市市外三カ町伝染病隔離病舎組合議会議員選挙について
- 才九 選挙才四号 菰野伝染病隔離病舎組合議会議員選挙につ

才一〇 選挙才五号 四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議
会議員選挙について

才一一 選挙才六号 三重都市計画地方審議会委員選挙について

才一二 選挙才七号 四日市港管理組合議会議員選挙について

才一三 議案才四五号 監査委員の選任について……議案説明：質疑、討論、議決

才一四 報告才一号 専決処分について……報告

○本日の会議に付した事件

才一 議席の一部変更について

才二 会議録署名議員の指名について

才三 会期の決定について

才四 選挙才一号 四日市市議会副議長選挙について

才五 四日市市議会議長の辞職について

才六 選挙才二号 四日市市議会議長選挙について

才七 発議才二号 四日市市議会常任委員会委員選任について

才八 選挙才三号 四日市市外三カ町伝染病隔離病舎組合議会議員選挙について

才九 選挙才四号 菰野伝染病隔離病舎組合議会議員選挙について

才一〇 選挙才五号 四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員選挙について

才一一 選挙才六号 三重都市計画地方審議会委員選挙について

才一二 選挙才七号 四日市港管理組合議会議員選挙について

才一三 議案才四五号 監査委員の選任について

才一四 報告才一号 専決処分について

○出席議員（四十名）

味岡一郎君	天春文雄君	荒木武治君	伊藤金一君	伊藤泰一君	伊藤太郎君	伊藤信一君	岩田久雄君	大島武雄君	大谷喜正君	笠田七衛君	加藤定男君
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

○議案説明のため出席した者

山山前谷
本口川口
信辰專
勝生男九
君君君君

○欠席議員（四名）

吉山矢安六宮松增藤日
垣中田垣平田島山井比
照忠繁豊良英泰義
男一郎勇司勇一一郎平
君君君君君君君君君

日早服長野生豊坪辻高志坂後小小訓喜川
冲川部川崎川田井橋積上藤林林霸野村
武正昌鐸貞平妙誠力政長藤喜哲也
男夫弘元芳蔵稔子二三一郎郎夫夫男等潔
君君君君君君君君君君君君君君君君君君君

○市議会事務局

市	助	助	市長	収入	市	総	土
長	役	役	公	入	長	務	木
九	加	加	室	役	長	部	部
鬼	野	野	長	庄	平	長	長
喜	見	見	谷	司	井	三	輪
久	齊	齊	沢	良	清	輪	喜
男	君	君	文	一	三	代	代
君	君	君	男	君	司	司	司
			君	君	君	君	君

事	次	議	主	主
務	長	事	事	事
局	長	係	事	事
長	岩	長	柴	板
菊	谷	小	田	崎
地	剛	坂	静	大
英	君	靖	良	之
也	君	君	君	丞
君				君

午後二時八分開会

○議長（日比義平君） ただいまから昭和四十三年五月、四日市市議会臨時会を開会いたします。

本日の出席議員は、三十八名であります。

本日の議事につきましては、お手元に配布いたしました議事日程により取り進めたいと思っておりますから、よろしくお願いをいたします。

永年在職議員表彰状伝達の件

○議長（日比義平君） 会議に先立ちまして、去る四月二十四日岐阜市において開催されました才五十一回東海市議会議長会において山中議員が十五年以上の勤続議員として表彰されましたので、ただいまから表彰状の伝達を行ないます。

〔副議長（山中忠一君）登壇〕

○議長（日比義平君）

表 彰 状

四日市市議会副議長

山 中 忠 一 殿

あなたは市議会議員の要職にあること十六年、市政の振興と地方自治発展のため尽された功績は誠に顕著であります。よって本会表彰規程により記念品を贈りこれを表彰します。

昭和四十三年四月二十四日

東海市議会議長会会長

岐阜市議会議長

松 倉 直 吉

〔表彰状授与〕（拍手）

○議長（日比義平君） 要求いたしましたおきました議事説明者の氏名は、お手元に配布いたしました要求書写のとおりであります。

暫時、休憩をいたします。

午後二時十二分休憩

午後三時三十八分再開

○議長（日比義平君） これより会議を開きます。

日程才一 議席の一部変更について

○議長（日比義平君） 日程才一、議席の一部変更についてを議題といたします。

議員の所属会派の移動により、議席の一部を変更したいと思います。

おはかりいたします。藤井泰治郎、小林哲夫、小林喜夫君の議席を、ただいまご着席のとおり変更することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（日比義平君） ご異議なしと認めます。よって、議席の一部を変更することに決定いたしました。

日程才二 会議録署名議員の指名について

○議長（日比義平君） 次に、日程才二、会議録署名議員の指名を行ないます。

会議録署名議員は、会議規則才七十六条の規定により議長において増山君及び喜多野君を指名いたします。

日程才三 会期の決定について

○議長（日比義平君） 次に、日程才三、会期の決定についてを議題といたします。

今期臨時会の会期は、本日一日といたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（日比義平君） ご異議なしと認めます。よって、会期は一日間と決定いたしました。

○議長（日比義平君） この際、ご報告いたします。

去る五月十日、山中忠一君から、都合により副議長を辞職したい旨の願い出がありましたので、地方自治法才百八条の規定により五月十五日これを許可いたしましたから、報告いたします。

山中君。

〔山中忠一君、議場中央に進む〕

○山中忠一君 今回、私、副議長を辞任いたすにあたりまして、一言皆さま方へお礼と辞任のごあいさつを申し上げたいと存じます。

顧みまするなれば、私、前副議長渡部議員が急死せられまして、その残任期間を皆さまの満場一致の推薦を受けま

して、四日市市副議長の名誉ある重職を受け継いだのでございますが、そうして、次期議員の改選を迎え、再び皆さまより絶大なるご支持によりまして再任の副議長をとめさしてもらった次でございます。

その間、皆さま方からこの至らぬ副議長に皆さまのあたたかいご愛顧のもとにご指導、ご鞭撻をいただき、まず大過もなくこの多事多難であったという四日市市議会の副議長の要職をつとめさしてもらったわけでございますが、この十五カ月間の副議長職をつぶさに私は反省をいたしますなれば、この要職にありながら副議長として何の政治的手腕力もなく、ただ健康であったがために、議長によくつかえ、ただ、はめてもらうことばは献身的の努力であったであろうと、これが皆さまのご評辞かと思えます。

この私、今日、退任にあたりまして、まだ私には皆さまと同様、あと三カ年の四日市市議会の議席を持つわけでございます。

再び新しく生まれる議長、副議長に私は多大の協力を申し上げ、また、皆さまとともに今後、四日市市政の発展のためには、格段の努力をいたす覚悟でございますが、どうかいままでどおり皆さまのご愛顧をいただきまして、あとの三年よろしくお引き直しをお願い申し上げます。

はなはだ簡単でもございます。とりとめもないことばではございますが、退任にあたりまして、一言お礼のことばといたし申し上げます。

どうもありがとうございました。(拍手)

日程才四 選挙才一号四日市市議会副議長選挙について

○議長(日比義平君) それでは、日程才四、選挙才一号四日市市議会副議長の選挙を行ないます。

おはかりいたします。選挙の方法は、指名推薦によることとし、指名の方法は議長において指名することにいたしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり

○議長(日比義平君) ご異議ありませんので、そのように決定いたします。

四日市市議会副議長に、服部昌弘君を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました服部昌弘君を当選人と定めることにご異議ございませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり

○議長(日比義平君) ご異議なしと認めます。よって、服部昌弘君が四日市市議会副議長に当選されました。服部君。

「副議長(服部昌弘君) 議場中央に進む」

○副議長(服部昌弘君) ただいまは議会歴も浅く、力もございません私を、皆さん方が副議長という要職にご推挙いただきました、身にあまり光栄でございます。

前任の山中副議長がりっぱなご実績をあげられたあと、私のような不敏の者がはたして前副議長のようにできるかどうかと、はなはだ案じられます。

何にいたしましても、非常にむずかしい問題をかかえております四日市市政に取り組みまして、つつがなく自分の職責を果たし、議会の与えられております役割りを少しでも期待に沿えるように、微力を尽くしたいと思います。

つきましては、私のような不敏な者でございますが、どうぞ議会の皆さん方が、格別のご指導とご支援を賜わりますように、心からお願いを申し上げます。(拍手)

日程才五 四日市市議会議長の辞職について

○議長（日比義平君） 次に、日程才五、四日市市議会議長の辞職についてを議題といたします。

本件は、私の一身に関する案件でありますので、地方自治法才百十七条の規定に基づき退席いたします。

〔議長（日比義平君）退席、副議長（服部昌弘君）着席〕

○副議長（服部昌弘君） 議長日比義平君から議長の辞職願が提出されております。

まず、その辞職願を朗読させます。

〔議事係長（小坂靖君）朗読〕

辞 職 願

四日市市議会議長 日 比 義 平

今般都合により四日市市議会議長を辞職いたしたくお願いいたします。

昭和四十三年五月十日

日 比 義 平

四日市市議会議長殿

○副議長（服部昌弘君） おはかりいたします。日比義平君の議長の辞職を許可することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（服部昌弘君） ご異議なしと認めます。よって、日比義平君の議長の辞職を許可することに決定いたしました。

〔日比義平君、議場中央に進む〕

○日比義平君 一年間にわたりまして、ほんとうに皆さん方から心あらたまるご支持をちようだいいたしましたして、重職をつつがなくつとめさしていただきました。まことに感銘にたえぬところでございます。

いろいろと一年間ごやかいかになりました、厚く御礼を申し上げる次第でございます。（拍手）

日程才六 選挙才二号四日市市議会議長選挙について

○副議長（服部昌弘君） 次に、日程才六、選挙才二号四日市市議会議長の選挙を行ないます。

おはかりいたします。選挙の方法は、指名推選によることとし、指名の方法は議長において指名することにいたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（ご異議ありませんので、そのように決定いたします。

四日市市議会議長に、伊藤泰一君を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました伊藤泰一君を当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（服部昌弘君） ご異議なしと認めます。よって、伊藤泰一君が四日市市議会議長に当選されました。（拍手）

〔議長（伊藤泰一君）議場中央に進む〕

○議長（伊藤泰一君） たいまは、全会一致をもってはえある議長にご推挙いただきまして、まことに身にあまる光栄に存する次第でございます。

今日の市政を考えますとき、りっぱな前議長のあとを受け継ぎまして、私がこの名を汚さないよう最善の努力を尽くし、将来の四日市市政発展のために最大の努力をいたす覚悟でございます。どうか皆さん、ご支援、ご鞭撻のほどをお願い申し上げます。

もともと微力な私ではございますが、議会の運営等につきましては、議会ルールにより円満なる議会の運営をいたしたいと存じております。

どうか皆さま方の絶大なるご協力のもとに、私のこの職責をつとめさせていただきますよう、よろしく願いを申し上げます。

はなはだ簡単でございますが、これをもちましてごあいさつといたします。（拍手）

〔副議長（服部昌弘君）退席、議長（伊藤泰一君）着席〕

日程才七 発議才二号四日市市議会常任委員会委員選任について

○議長（伊藤泰一君） 次に、日程才七、発議才二号四日市市議会常任委員会委員の選任についてを議題といたします。

おはかりいたします。委員会条例才六条の規定により

野崎 貞芳 君 生川 平蔵 君

川村 潔 君 笠田 七衛 君
矢田 繁一郎 君 伊藤 藤金一 君
伊藤 泰一 君 前田 辰男 君
松島 良一 君 藤井 泰治郎 君
山口 信生 君

以上十一名を給務衛生常任委員に

坂上 長十郎 君 伊藤 藤信一 君
高橋 力三 君 坪井 妙子 君
味岡 一郎 君 早川 正夫 君
訓 覇也男 君 六平 豊司 君
大谷 喜正 君 小林 哲夫 君
長谷川 鐸元 君

以上十一名を教育民生常任委員に

安垣 勇 君 岩田 久雄 君
伊藤 太郎 君 志積 政一 君
小林 喜夫 君 谷口 専九 君
豊田 稔 君 山本 勝 君
後藤 藤太郎 君 日沖 武男 君

大島 武雄 君
以上十一名を産業水道常任委員に

増山英一君	宮田勇君
天春文雄君	服部昌弘君
日比義平君	荒木武治君
加藤定男君	山中忠一君
喜多野等君	辻誠二君
吉垣照男君	

以上十一名を建設常任委員に、それぞれ指名いたしましたと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤泰一君） ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました以上の諸君を、それぞれの常任委員に選任することに決定いたしました。

暫時、休憩いたします。

午後三時五十六分休憩

午後四時二十一分再開

○議長（伊藤泰一君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩中に各常任委員会の正副委員長をご決定いただきましたので、その氏名を報告いたします。

総務衛生委員会	委員長	野崎貞芳君	副委員長	生川平蔵君
教育民生委員会	委員長	坂上長十郎君	副委員長	伊藤信一君
産業水道委員会	委員長	安垣勇君	副委員長	岩田久雄君
建設委員会	委員長	増山英一君	副委員長	宮田勇君

以上のおりであります。

日程才八 選挙才三号四日市市外三カ町伝染病隔離病舎組合議会議員選挙について

○議長（伊藤泰一君） 次に、日程才八、選挙才三号四日市市外三カ町伝染病隔離病舎組合議会議員の選挙を行ないます。

本件は、今回、伊藤泰一、喜多野等君、大谷喜正君、長谷川鐸元君が辞職され欠員となりましたので、これを補充するものであります。

おはかりいたします。選挙の方法は、指名推選によることとし、指名の方法については、議長において指名することにしたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤泰一君） ご異議ありませんので、そのように決定いたします。

四日市市外三カ町伝染病隔離病舎組合議会議員に

生川平蔵君	松島良一君
藤井泰治郎君	山口信生君

を指名いたします。

ただいま指名いたしました生川平蔵君、松島良一君、藤井泰治郎君、山口信生君を当選人と定めることにご異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（伊藤泰一君）ご異議なしと認めます。よって、

生川平蔵君 松島良一君
藤井泰治郎君 山口信生君

が四日市市外三カ町伝染病隔離病舎組合議会議員に当選されました。

日程才九 選挙才四号孤野伝染病隔離病舎組合議会議員選挙について

○議長（伊藤泰一君）次に、日程才九、選挙才四号孤野伝染病隔離病舎組合議会議員の選挙を行ないます。

本件は、今回、山中忠一君、前川辰男君が辞職され欠員となりましたので、これを補充するものであります。

おはかりいたします。選挙の方法は、指名推選によることとし、指名の方法については、議長において指名することといたします。これにご異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（伊藤泰一君）ご異議ありませんので、そのように決定いたしました。

孤野伝染病隔離病舎組合議会議員に

矢田繁郎君 野崎貞芳君

を指名いたします。

ただいま指名いたしました矢田繁郎君、野崎貞芳君を当選人と定めることにご異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（伊藤泰一君）ご異議なしと認めます。よって、

矢田繁郎君 野崎貞芳君

が孤野伝染病隔離病舎組合議会議員に当選されました。

日程才十 選挙才五号四日市、孤野、川越、朝日地区衛生組合議会議員選挙について

○議長（伊藤泰一君）次に、日程才十、選挙才五号四日市、孤野、川越、朝日地区衛生組合議会議員の選挙を行ないます。

本件は、今回、川村潔君、喜多野等君、長谷川鐸元君が辞職され欠員となりましたので、これを補充するものであります。

おはかりいたします。選挙の方法は、指名推選によることとし、指名の方法については、議長において指名することといたします。これにご異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（伊藤泰一君）ご異議ありませんので、そのように決定いたします。

四日市、孤野、川越、朝日地区衛生組合議会議員に

矢田繁郎君 松島良一君

を指名いたします。

山 口 信 生 君

ただいま指名いたしました矢田繁郎君、松島良一君、山口信生君を当選人と定めることにご異議ありませんか。

「「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（伊藤泰一君） ご異議なしと認めます。よって、

矢 田 繁 郎 君 松 島 良 一 君

山 口 信 生 君

が四日市、菟野、川越、朝日地区衛生組合議会議員に当選されました。

日程才十一 選挙才六号三重都市計画地方審議会委員選挙について

○議長（伊藤泰一君） 次に、日程才十一、選挙才六号三重都市計画地方審議会委員の選挙を行ないます。

本件は、今回、岩田久雄君、山本勝君、生川平蔵君が辞職され欠員となりましたので、これを補充するものであります。

おはかりいたします。選挙の方法は、指名推選によることとし、指名の方法は、議長において指名することにしたと思います。これにご異議ありませんか。

「「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（伊藤泰一君） ご異議ありませんので、そのように決定いたします。

三重都市計画地方審議会委員に

増 山 英 一 君 宮 田 勇 君

吉 垣 照 男 君

を指名いたします。

ただいま指名いたしました増山英一君、宮田勇君、吉垣照男君を当選人と定めることにご異議ありませんか。

「「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（伊藤泰一君） ご異議なしと認めます。よって、

増 山 英 一 君 宮 田 勇 君

吉 垣 照 男 君

が三重都市計画地方審議会委員に当選されました。

日程才十二 選挙才七号四日市港管理組合議会議員選挙について

○議長（伊藤泰一君） 次に、日程才十二、選挙才七号四日市港管理組合議会議員の選挙を行ないます。

本件は、今回、笠田七衛君、加藤定男君、喜多野等君が辞職され欠員となりましたので、これを補充するものであります。

おはかりいたします。選挙の方法は、指名推選によることとし、指名の方法については、議長において指名することにしたと思います。これにご異議ありませんか。

「「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（伊藤泰一君） ご異議ありませんので、そのように決定いたします。

四日市港管理組合議会議員に

志 積 政 一 君 訓 覇 也 男 君
大 谷 喜 正 君

を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました志積政一君、訓覇也男君、大谷喜正君を当選人と定めることに
異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤泰一君） ご異議なしと認めます。よって、

志 積 政 一 君 訓 覇 也 男 君
大 谷 喜 正 君

が四日市港管理組合議会議員に当選されました。

日程才十三 議案才四十五号監査委員の選任について

○議長（伊藤泰一君） 次に、日程才十三、議案才四十五号監査委員の選任についてを議題といたします。

本件は、伊藤太郎君の一身上に関する案件でありますので、地方自治法才百十七条の規定に基づき同君の退席を求
めます。

〔伊藤太郎君退席〕

○議長（伊藤泰一君） 提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長（九鬼喜久男君）登壇〕

○市長（九鬼喜久男君） ただいまご上程の議案は、議会議員のうちから選任申し上げた監査委員荒木武治氏が辞任
されましたので、後任の監査委員として伊藤太郎氏をご選任申し上げたく、ここに提案申し上げるものであります
何とぞご同意を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（伊藤泰一君） おはかりいたします。本件につきましては、別段、ご質疑もないことと思しますので、委員
会の付託を省略し、直ちに採決を行ないたいと思えます。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤泰一君） ご異議なしと認めます。

それでは、議案の採決を行います。本案は、市長の推薦者に同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤泰一君） ご異議なしと認めます。よって、議案才四十五号は、これに同意することに決しました。

日程才十四 報告才一号専決処分について

○議長（伊藤泰一君） 次に、日程才十四、報告才一号専決処分についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長（九鬼喜久男君）登壇〕

○市長（九鬼喜久男君） ただいまご上程の専決処分につきましては、昭和四十二年度公共下水道特別会計予算における下水道築造資金に対する融資額が、年度末に至り増額決定を見ましたので、予算の補正を必要とすることになり専決処分を行なったものであります。

よろしくご審議のうえ、ご承認を賜われますようお願いを申し上げます。

○議長（伊藤泰一君） ご質疑がありましたら、ご発言をお願いします。（「なし」と呼ぶ者あり）

ご質疑ありませんので、報告才一号専決処分については、承認することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤泰一君） ご異議なしと認めます。よって、報告才一号専決処分については、承認することに決しました。

以上をもちまして本臨時会の日程は全部終了いたしましたので、会議を閉じ、五月臨時会を閉会いたします。

午後四時三十五分閉会

右、地方自治法才百二十三条才二項の規定に基づき署名する。

四日市市議会議長 日 比 義 平

四日市市議会議長 伊 藤 泰 一

四日市市議会副議長 服 部 昌 弘

署 名 議 員 増 山 英 一

署 名 議 員 喜 多 野 等

昭和四十三年
五月四日
市議会議臨時會會議錄正誤表

二四	九	六	頁
五	一一	九	行
發言	昨可	岩谷剛	誤
發言	許可	森正太郎	正